

スマートシティ・ビル マネジメント 研究会

— デジタル活用における実運用の課題解決に向けて —

新規会員募集のご案内



事務局:(株)ビジネスインテリジェンスネットワーク

スマートシティ・ビル マネジメント (SCBM) 研究会 とは

SCBM 研究会は、スマートシティやスマートビルにおけるデジタル活用の実運用に関連する課題が十分に議論されていない現状を踏まえて、課題解決のための議論の場が必要ということで、昨年設立しました。

これまで大手の都市開発会社、建築設計事務所、不動産会社等の参加いただいております。

これまでの研究会の活動内容

スマートシティ・ビルにおける有識者の意見や参加企業の要望を取り入れて研究会のテーマを設定しています。研究会では、日建設計の中村公洋氏をファシリテーターに迎え、有識者を講師にしたセミナーを実施し、続いてデジタル活用の実運用の課題解決の観点から講師と参加企業の間で活発な議論を行っております。

これまで実施した研究会の一部をご紹介します。

第1回SCBM研究会	
テーマ	講師
Project Plateau を活用したスマートシティづくり	国土交通省都市局都市政策課課長補佐 内山 裕也 氏
スマートシティ作りの課題、問題点 デジタル庁の役割	デジタル庁参事官 瀧島 勇樹 氏
第2回SCBM研究会	
テーマ	講師
デジタル化の先にある新しい暮らしとまちづくりに向けた取り組み	三菱地所株式会社 DX 推進部主事 春日 慶一 氏
シミズのスマートシティプラットフォーム	清水建設株式会社豊洲スマートシティ推進室部長 谷口 精寛 氏
第3回SCBM研究会	
テーマ	講師
“地域らしい”まちづくりとデータ連携への取り組み	日本電気株式会社スーパーシティ事業推進室事業共創 G シニアマネージャー 服部美里 氏
スマートシティの現状と課題：都市サービスと都市 OS	東京大学情報学環教授 越塚 登 氏

新規募集会員の対象

スマートシティ・スマートビルのデジタル活用における実運用には多くの企業が関

係するために、ビルオーナー企業、不動産会社、ビル管理会社、ファシリティマネジメント会社、建築会社、建築設計事務所、建築関連ソフト会社、建設コンサル会社、SIer、ビル設備機器メーカー、自治体等などスマートシティ・スマートビルに関連する企業を幅広く募ります

来年度研究会の活動内容

●来年度は、研究会のメインテーマであるスマートシティ・スマートビルにおけるデジタル活用の実運用に関する課題について、特にビルマネジメント(運営)の観点から具体的に議論していきたいと考えています。研究会の個別テーマについては、会員の要望を反映いたします。

- ・ビルマネジメントでのロボット活用、監視・防犯、サイバーセキュリティ、ビル情報の収集・活用(BIMを含む)等
- ・ビルマネジメントの効率化・高度化・付加価値化等に関する研究・製品・最新事例

●研究会は、有識者の講義、視察によって実施します。情報提供型の一方向の講義だけでなく、できる限り講師と会員の双方向のコミュニケーションを通じた問題解決を目指します

●研究会の講義の講師は、企業、大学、官庁等でスマートシティ・スマートビルやそれに関係するデジタル関連分野の第一線で活躍している専門家を予定しています

●研究会は年6回程度開催します

※新型のコロナの影響で会場での開催が困難な場合はオンラインでの開催を予定しています

●研究テーマで特に重要で深掘りすべきものについては、参加企業を募って別プロジェクトを立ち上げます(マルチクライアント調査等)

他の組織・団体との連携

現在、スマートシティ・スマートビルは、社会・経済エコシステムであり、幅広い観点からのアプローチが必要であり、本研究会の活動では必要に応じて他の組織・団体との連携を検討します

研究会事務局

(株)ビジネスインテリジェンスネットワーク 海老塚 幹男
(株)ビジネスインテリジェンスネットワーク 町田 邦雄

年会費

正会員 ￥240,000 (消費税別)

FAX お申し込みフォーム

スマートシティ・ビル マネジメント研究会 正会員に申し込みいたします

事務局御中(FAX 03-5674-7322) 申込書

下記の如く 名を登録いたします

参加費用は御社指定口座に 月 日までに振り込みます。

月 日

貴社名			
参加者	氏名	所属・役職	
	1)		
	2)		
ご連絡先住所 書類送付先	1) 〒 住所/ビル名		
	電話	FAX	e-mail
	2) 〒 住所/ビル名		
	電話	FAX	e-mail

★2名以上ご参加の場合にはこの用紙をコピーしてご利用ください

★申し込み書を頂きしだい原則請求書をお送り致します

★電子メールは必ずご記入下さい

その他:

連絡欄: